

平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ブロッコリー

コード番号 2706 URL <http://www.broccoli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 知治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 渡邊 朋浩

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5372-6322

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	1,189	3.3	264	△14.3	264	△14.3	239	△27.2
25年2月期第1四半期	1,150	△50.8	309	398.1	308	441.2	329	619.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	7.33	7.32
25年2月期第1四半期	10.07	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	2,769	1,840	66.5
25年2月期	2,687	1,795	66.8

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 1,840百万円 25年2月期 1,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	0.00	—	3.50 ～4.50	3.50 ～4.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年2月期における配当予想の詳細につきましては、本日付で公表いたしました「業績予想及び配当予定の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500 ～4,800	2.9 ～9.8	650 ～750	△22.1 ～△10.1	650 ～750	△22.0 ～△10.0	600 ～700	△31.6 ～△20.2	18.33 ～21.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料]4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期1Q	32,738,211 株	25年2月期	32,726,211 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期1Q	694 株	25年2月期	694 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	32,728,474 株	25年2月期1Q	32,712,517 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果に対する期待感から、景気回復の兆しの一部で見られているものの、海外経済の軟化、将来の消費税増税等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するエンターテインメント業界におきましては、引き続き底堅い市場を維持しておりますが、コンテンツ関連は、スマートフォン・タブレット端末の充実も重なり、国内ソーシャルゲーム市場が、今後も拡大基調を維持するものとみられております。この一方では、家庭用ゲーム市場につきまして、減少基調の推移となるなど、市場の変化に伴って企業間競争はますます激化しております。

当社は、かかる経営環境下において、収益力の更なる向上の実現に向けて、①リアルグッズの拡大 ②『うたの☆プリンスさまっ♪』の”ムーブメント化”への推進 ③カードゲーム『Z/X(ゼクス)』の拡大 ④マーケティングの一層の強化 ⑤従業員のモチベーション向上と、緊急事態におけるBCP(ビジネス・コンティニューイティ・プラン)の強化を今期の課題とし、「自社内にて開発するコンテンツのヒット創出及びハイリターンの追求」、「リアルグッズ製作での確実な収益確保」の2つを両立する事業戦略(ツインエンジン化)を推進してまいりました。

このような状況下、当第1四半期累計期間の売上高は1,189百万円(前年同期比103.3%)、売上総利益率は48.8%(前年同期比2.5ポイントアップ)、売上総利益は580百万円(前年同期比108.8%)となりました。

この主な要因としましては、以下のとおりとなります。

ゲーム部門につきましては、平成25年2月に出荷を開始いたしました『うたの☆プリンスさまっ♪All Star』をはじめ、関連作品のバックオーダーが好調であり、CD部門につきましては、平成25年4月より、当社ゲームソフト『うたの☆プリンスさまっ♪』を原作としたTVアニメ第2期『うたの☆プリンスさまっ♪マジLOVE2000%』放映開始に伴い、5月からリリースを開始いたしました『うたの☆プリンスさまっ♪マジLOVE2000%アイドルソング』シリーズ5作(6月リリース分を除く)が大変好調な売上であり、ゲーム・CDの両部門ともに計画を上回ることができました。カードゲーム部門につきましては、平成24年7月から発売を開始し、平成25年4月に第4弾を発売いたしましたトレーディングカードゲーム『Zillions of enemy X(ジリオズ オブ エネミー エックス)：略称Z/X(ゼクス)』シリーズの売上が好調であり、期初計画を上回りました。また、グッズ部門につきましても、『うたの☆プリンスさまっ♪』関連グッズをはじめ好調に推移いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、販売手数料や賞与引当金繰入額等の増加等により、315百万円(前年同期比140.8%)となりました。

この結果、営業利益は264百万円(前年同期比85.7%)、経常利益は264百万円(前年同期比85.7%)、四半期純利益は239百万円(前年同期比72.8%)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は2,521百万円で、前事業年度末に比べ78百万円増加しております。現金及び預金の増加184百万円、売掛金の減少160百万円、商品及び製品の増加22百万円、仕掛品の増加42百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は247百万円で、前事業年度末に比べ2百万円増加しております。保証金の増加2百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は780百万円で、前事業年度末に比べ36百万円増加しております。買掛金の増加8百万円、未払金の減少11百万円、未払法人税等の増加19百万円、返品調整引当金の増加5百万円、賞与引当金の増加29百万円、役員賞与引当金の減少21百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は147百万円で、前事業年度末からの増減は僅少であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は1,840百万円で、前事業年度末に比べ45百万円増加しております。これは、四半期純利益239百万円が計上された一方で、配当金の支払196百万円が行われたことが主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期におきましては、更なる事業及び収益の拡大を図る具体的戦略として、第一に、安定した売上高と売上総利益率が見込める自社リアルグッズ製品を強固な収益基盤とすべく、綿密なマーケット検証及び分析、顧客セグメント別の戦略策定と実行、新アイテムの開発強化、ユーザーの共感が得られる価値あるモノ作り力の向上を図ることにより収益性の拡大を図ってまいります。

ゲームソフトにつきましては、『うたの☆プリンスさまっ♪』の”ムーブメント化”に向けてうたプリの持つ魅力を更にスケールアップさせ、ユーザーと共有することで、コンテンツ価値最大化”ムーブメント化”を目指してまいります。

カードゲームにつきましては、新カードゲーム『Zillions of enemy X (ジリオンズ オブ エネミー エックス) : 略称Z/X (ゼクス)』を新たな収益基盤としていく為に、更なるユーザー数拡大を図ってまいります。

第二に、経費につきましても選択と集中を図り、コスト管理強化に取り組んでまいります。

以上の施策等により、通期業績予想及び配当予定につきましては、サマリー情報記載のとおりレンジ形式での表示といたします。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日及び現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しておりますが、業績等につきましては経営環境の変化やその他様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、その場合には開示が可能となった時点で速やかに業績予想の修正を公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,553,799	1,738,276
売掛金	600,999	440,362
商品及び製品	50,684	73,005
仕掛品	40,096	82,391
原材料及び貯蔵品	1,839	1,677
その他	196,193	186,158
貸倒引当金	△571	△514
流動資産合計	2,443,041	2,521,357
固定資産		
有形固定資産	32,835	32,110
無形固定資産	57,658	58,648
投資その他の資産		
その他	156,424	159,039
貸倒引当金	△2,012	△2,012
投資その他の資産合計	154,412	157,027
固定資産合計	244,906	247,786
資産合計	2,687,948	2,769,143
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,461	264,572
未払金	216,375	205,140
未払法人税等	7,882	26,937
返品調整引当金	37,152	42,435
賞与引当金	21,749	50,757
役員賞与引当金	36,000	14,455
その他	169,148	176,584
流動負債合計	744,769	780,882
固定負債		
その他	147,957	147,460
固定負債合計	147,957	147,460
負債合計	892,727	928,342

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	330,923	331,775
資本剰余金	36,275	37,127
利益剰余金	1,427,937	1,471,317
自己株式	△81	△81
株主資本合計	1,795,054	1,840,138
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	166	662
評価・換算差額等合計	166	662
純資産合計	1,795,220	1,840,800
負債純資産合計	2,687,948	2,769,143

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	1,150,965	1,189,013
売上原価	617,770	608,757
売上総利益	533,195	580,255
販売費及び一般管理費	223,948	315,290
営業利益	309,246	264,965
営業外収益		
受取手数料	55	54
還付加算金	—	144
その他	5	0
営業外収益合計	61	198
営業外費用		
支払利息	454	551
その他	64	57
営業外費用合計	518	609
経常利益	308,788	264,554
特別利益		
事業譲渡損失引当金戻入額	24,122	—
特別利益合計	24,122	—
特別損失		
固定資産除却損	78	2
特別損失合計	78	2
税引前四半期純利益	332,832	264,552
法人税、住民税及び事業税	3,315	24,819
四半期純利益	329,517	239,732

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)および

当第1四半期累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

当社の報告セグメントはエンターテインメント事業のみの単一であるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第1四半期累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月25日 定時株主総会	普通株式	114,495	3.50	平成24年2月29日	平成24年5月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月24日 定時株主総会	普通株式	196,353	6.0	平成25年2月28日	平成25年5月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。